

家庭教育応援ナビ

No.4

家庭教育とは、家庭で、保護者が子どもに生活習慣やコミュニケーションなど、生きていく上で必要なスキルを身につける手助けをすることです。
家庭教育応援ナビでは、家庭教育に必要な情報を発信しています！



子どもの生きる力を育む読書

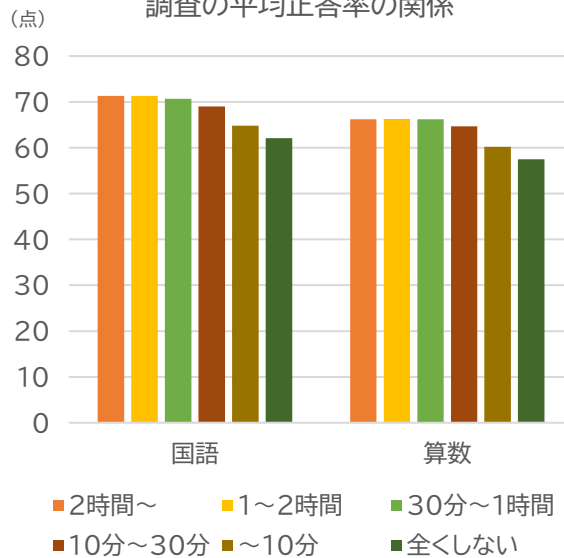
スポーツの秋、食欲の秋、芸術の秋…秋といえば様々なイメージが浮かんでいますが、今回は読書の秋にちなんで読書の効果をご紹介します。

近年はスマートフォンが普及し、「読書離れ」という言葉をよく耳にします。草津市でも近年児童生徒のなかで、1か月のうちに1冊も本を読まない不読率が増加傾向にあります。

しかし、令和5年度の全国学力・学習状況調査の結果によると、学校の授業時間以外に読書をする時間が長い児童は読書時間が短い児童より、国語と算数の平均正答率が高いことがわかっています。

また、文部科学省が読書を多くすることによる影響を分析したところ、新しいことに興味を持つ、自分の感情を調整する、将来に対して前向きであるといった精神的な回復力や、小・中・高校生の時期の勉強や授業を楽しいと思うなどの意識に良い影響が見られることがわかりました。

授業以外の読書時間と学力・学習状況調査の平均正答率の関係



【国立教育政策研究所】

「令和5年度全国学力・学習状況調査 調査結果資料【全国版/小学校】」より作成

<https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/factsheet/primary.html>

家庭での読書

草津市の小中学生へのアンケート調査の結果によると、読書をするようになったきっかけは家庭に本があったからという回答が半数を超えています。家庭で読書をする環境を整えることで、本に対する興味がわき、読書をする子どもに育つと考えられます。

子どもに読書の楽しさを伝えるには、読み聞かせはもちろん、周りの大人が読書を楽しむ姿を見せることも手段のひとつです。子どもと一緒に図書館や書店へ足を運び、本を選び、子どもと一緒に楽しむことが大切です。草津市立図書館・南草津図書館でも、親子で本を楽しむことができるイベントなども行っています。この秋は家族みんなで読書を楽しむ機会を作ってみてください。

図書館まつりが開催されます！

草津市立図書館で

11月3日(日・祝)に



「第10回くさつ図書館まつり(草津市ホームページ)」

<https://www.city.kusatsu.shiga.jp/toshokan/oshirase/libraryfestival.html>



【発行】草津市教育委員会事務局生涯学習課生涯学習係

電話：077-561-2427 メール：shogaku@city.kusatsu.lg.jp

☆バックナンバーは草津市 HP からご覧いただけます☆

草津市 家庭教育応援ナビ

検索

